

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：藤崎、西川、小松、和田、広瀬、金子

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額	184,981	118,954	66,027

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
1 事務改善システム	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容) 平成28年度に更新した人事給与・旅費管理・財務会計システムについて、法改正・制度改正その他のソフトウェア改修を実施します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
2 バス運行管理システム(後方業務系)	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容) 乗合自動車事業の勤務制度や、人事課・営業課等の業務上の要求に合わせ、業務システムを改修します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：藤崎、西川、小松、和田、広瀬、金子

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
3 バス運行管理システム(情報収集・提供系)	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容) 乗合自動車事業の制度や、営業課・運輸課等の業務上の要求に合わせ、業務システムを改修します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
4 収入系システム	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容) 乗合自動車事業の制度や、営業課等の業務上の要求に合わせ、業務システムを改修します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：藤崎、西川、小松、和田、広瀬、金子

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
5 バス車載器更新・IP無線整備	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容) バスの位置情報などをサーバーに通信するための回線を現在のFOMA回線からLTE回線に変更するため、車載器改修を行います。また、LTE回線はIP無線回線を共用し、IP無線をバス、営業所に設置します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(6 年次表)	
	29年度予算 30年度予算 31年度予定 32年度予定 33年度以降 総 額
事業費	
債務負担設定	

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
6 運用管理ソフトサーバ更新	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容) 局内の事務用パソコンで使用している運用管理ソフト(SKYSEA)のサーバを更新します。現行のサーバが6年を経過するため、また、事務用パソコン台数の増加による処理能力低下が見られるため、更新します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：藤崎、西川、小松、和田、広瀬、金子

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
--------	---------

7 連節バス導入に伴うシステム構築

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(1)観光・MICE振興などと連携した観光誘客の促進

(1 事業目的・内容)

横浜市では、平成27年度に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」に基づいて、都心臨海部の地域全体の回遊性向上やまちの賑わいづくりに寄与し、市民及び観光客などの来街脚の利便性を高めるため、新たな交通の段階的な導入を検討しています。この中で、自動車事業において、連節バスを活用した、「高度化バスシステム」を一部導入することとなっているため、既存システムを高度化バスシステムに対応させるために以下のシステムを構築します。

<連節バスに関するシステム構築費用(H30)>

名 称	単 価	台 数	要求額
車両部分			
バスロケ車載器		4	
WiFi車載器		4	
運行案内用モニター		8	
停留所名称表示器(AGSモニター)		4	
システム部分			
運行情報提供用センターシステム構築		1	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

(5 補助対象の有無)

- 有 訪日外国人旅行者受入対策事業費補助金(国土交通省)
連節バス導入事業費補助金(都市整備局)
 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：経営企画課 担当者名：中川

(単位：千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,000	1,000	0

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
1 自主企画事業支援制度	1,000

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(14)組織風土改革

(1 事業目的・内容)

現場職員の声を事業に活かすため、職員の提案したアイデアをもとに、提案した職場に予算を割り当て、その職場が主体となって事業を実施する制度です。

【参考】平成28年度の実施事業

- ・十日市場駅にスタンド式乗り場案内看板の設置(若葉台営業所)
- ・磯子駅バスターミナル内バス停 ポール番号表示懸垂幕の設置(磯子営業所)
- ・車両美化におけるお客様への快適空間の提供(浅間町営業所)
- ・踊場駅の猫物語(踊場駅)
- ・記念乗車券を入れるためのチケットホルダーの作成・販売または配布(横浜駅)
- ・駆け込み乗車防止のステッカー(上永谷乗務管理所)
- ・お客様へのサンキューカードの作成(あざみ野管区駅)
- ・庁用車へのバックカメラの取付(川和保守管理所)

など

(2 前年度から変更・見直した点)

なし

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業・観光企画課 担当者名：有賀・橋本・石田

(単位：千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額		1,400	

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
--------	---------

1 観光スポット周遊バスあかいくつ事業に係る機器購入

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(1)観光・MICE振興などと連携した観光誘客の促進

(1 事業目的・内容)

観光スポット周遊バス「あかいくつ」の車内モニターで放送している観光案内について、バスの走行位置にあったより魅力的な観光情報を提供するため、30年度からモニターを順次更新します。

<現状の車内モニター>



【前方モニター】



【中間モニター】

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 15 機械備品費	所属: 営業課(自動車) 担当者名: 神山

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額	628,136	60,478	567,658

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
--------	---------

1 自動つり銭機、金庫回収機及び関連機器の更新

中期経営計画

(1) 事業目的・内容

平成30～32年度の3か年度でバス自動つり銭機、売上金を集計する金庫回収機及び関連機器を更新します。

【更新理由】

(1) バスIC共通化ユニットの更新

株式会社バスモ及びバス共通ICカード協会が、平成30年と31年の導入に向け開発を進めている次世代バスIC共通化ユニットを全バスモ加盟バス事業者が購入し、つり銭機に据え付ける必要がありますが、現在のつり銭機では対応できないため。

(2) 老朽化

現在使用しているバス車載つり銭機は購入から14年が経過し、保守部品が確保しづらくなっていることや、老朽化により故障が多くなっているため。

【更新スケジュール】

平成30年度: 浅間町・本牧営業所

平成31年度: 滝頭・港南・港北・鶴見営業所

平成32年度: 保土ヶ谷・磯子・緑・若葉台営業所

(2) 前年度から変更・見直した点

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等

(4) 除却資産の有無

有
 無

(5) 補助対象の有無

有
 無

(6) 年次表

	29年度予算	30年度予算	31年度予定	32年度予定	33年度以降	総額
事業費						
債務負担設定						

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 15 機械備品費	所属: 営業課(自動車) 担当者名: 神山

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
--------	---------

2 新型IC共通化ユニット

中期経営計画

(1) 事業目的・内容)

バスの自動つり銭機に設置されているIC共通化ユニットはバス共通ICカード協会の施策により、新型へと全台リプレイスが行われます。ユニットの購入は各社局ごとに行い、当局については自動つり銭機本体の更新に合わせ購入・納品の予定です。自動つり銭機本体の更新スケジュールによると平成30年度は浅間町と本牧となっており、両営業所の車両数(自動つり銭機台数)に合わせ予算を見積もっています。

(2) 前年度から変更・見直した点)

今年度新規案件です。

(3) 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4) 除却資産の有無)

有
 無

(5) 補助対象の有無)

有
 無

(6) 年次表)

	29年度予算	30年度予算	31年度予定	32年度予定	33年度以降	総額
事業費	0					
債務負担設定						

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 15 機械備品費	所属: 営業課(自動車) 担当者名: 神山

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	30年度予算額
-------------	---------

3 連節バス用自動つり銭機購入・新型IC共通化ユニット

中期経営計画

地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(1)観光・MICE振興などと連携した観光誘客の促進

(1 事業目的・内容)

横浜市では、平成27年に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」に基づいて、都心臨海部の地域全体の回遊性向上やまちの賑わいづくりに寄与し、市民及び観光客などの来街者の利便性を高めるため、新たな交通の段階的な導入を検討しています。交通局においては平成32年度までに連節バスを活用した新たな交通「高度化バスシステム」を一部導入することになったため、平成30年度に連節バス車両(付属品含む)を4台購入します。

(連節バス関連費用(一部))

名称	高度化バス事業費				市費補助	県費補助	国費補助	交通局				
	単位	単価(千円)	数量	金額(千円)				単価(千円)	数量	金額(千円)	予算担当課	
車 両 本 体	連節バス車両費(架装費含む)	台		4		1/3		1/3		4		運輸課
	LED行先案内表示器(カラー方向幕)	台		4		1/3		1/3		4		運輸課
	その他(安全・保安基準緩和等必要経費)	台		4		1/3		1/3		4		運輸課
	停留所名称表示器(AGSモニター)	式		4		1/3		1/3		4		システム
車 内 設 備	バスロケ車載器	台		4		1/3		1/3		4		システム
	WiFi車載器	台		4		1/2				4		システム
	運行案内用モニター(前車両・後車両各1)	式		4		1/3		1/3		4		システム
	★運賃収受器	台		4		1/3		1/3		4		営業課

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

(5 補助対象の有無)

- 有 訪日外国人旅行者受入対策事業費補助金(国土交通省)
連節バス導入事業費補助金(都市整備局)
 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款: 12 自動車事業資本的支出 項: 01 建設改良費 目: 15 機械備品費	所属: 営業課(自動車) 担当者名: 神山

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
4 販売窓口端末リプレイス	
中期経営計画	—
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>IC定期券等を発行している販売窓口端末は、システムのベースがWindows7であり、このサポートが2020年に終了することから、それまでにバス各社に設置されている端末全てがリプレイスされる予定です。 リプレイスにあたっては単価を抑える観点からバス共通ICカード協会が発注先と調整にあたり、来年度に当局の端末が全て対象になると仮定し予算を計上しています。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>今年度新規案件です。</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
5 横浜駅東口定発シュレッダー	
中期経営計画	—
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>現在、定期券発売所のなかで横浜駅東口定期券発売所のみシュレッダーが無いため、個人情報が記載されているゴミは浅間町営業所が営業所に持ちかえり細断・処理しています。 個人情報をより厳正に管理するため、横浜駅東口定期券発売所にシュレッダーを設置します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：路線計画課 担当者名：永野

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予 算 額		12,906	

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	30年度予算額
1 バスダイヤ編成支援システム改修	

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

○システムの概要

バスダイヤ編成支援システムは、バスのダイヤ作成に必要なシステムであり、バス運行計画教務の管理ならびにデータ管理を行います。

○平成30年度改修内容

1. 競合線表示機能

ダイヤ作成時に於いては、同一の区間・方向により系統ごとに運行線のバランスを取り重複運行の回避や同一の停留所での同発などを回避するために、他のダイヤグラムで運行している系統を、作業をしているダイヤグラム上に表示させる競合線表示機能があります。この機能はダイヤ作成修正作業を終了すると表示機能を保持することが出来ないため、再度ダイヤグラム作業を行なう際に競合線表示作業を行なう必要があります。

しかしながら競合線を表示するには、路線を熟知していることが必要で、表示する作業時間も必要となることから、「競合線表示機能」を保持する機能の追加を行ない、作業時間の短縮と重複運行・同発運行の防止を図ります。

2. 運行計画表 変更箇所の着色の追加

系統ボタンごとに時間帯何便運行しているかが分かるものを運行計画表といいます。現在、ボリュームの大きいダイヤ改正においては20路線以上改正する場合もあり、なかなか全部の路線において詳細に把握することが難しく、現行ダイヤと比較して変更のあった箇所の把握が複雑であるため、ダイヤ編成システムのデータを活用し変更箇所を色付け一括出力することにより、作業効率を高めます。

3. 系統ボタンごとの色付けの設定及び保持

総合システムでいろいろな系統ボタンで設定されています。ダイヤ作成時各系統ボタンを着色しても一旦閉じるとデータ保持が解除されてしまうため、再度開いても系統ボタンの着色を保持し、作業時間の短縮および効率を高めます。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：運輸課 担当者名：桐生、山之井

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額	131,321	473,974	△ 342,653

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
1 実車訓練設備の導入	
中期経営計画 お客様に向けて(5)バス教習施設の新設	
(1 事業目的・内容) 立体障害物等の教習所機材を購入し、暫定教習施設にて本格的な実車訓練を実施します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額					
2 IP無線機の導入						
中期経営計画 ー						
(1 事業目的・内容) アナログ無線不感帯での無線連絡が困難であり運行管理の課題となっており、現行のアナログ方式無線の周波数の使用期限が平成34年に迫っていることから、IP無線機を導入します。 平成30年度に2営業所：180式(港北・鶴見)、平成31年度に残り8営業所：720式を導入します。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)					
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(6 年次表)						
	29年度予算	30年度予算	31年度予定	32年度予定	33年度以降	総額
事業費						
債務負担設定						

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：運輸課 担当者名：桐生、山之井

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
3 滝頭新工場分機械設備	61,726
中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(11)バス・地下鉄事業を担う人材の育成と確保	
<p>(1 事業目的・内容) 安定的な車検整備業務の実施等を目的として、3営業所目の指定自動車整備事業の指定を受けるべく、平成30年度末の完成を目指して滝頭営業所車両整備工場の建替えを進めています。これに伴い、車両昇降用リフト4基(うち連節バス用リフト1基)、自動車検査用機械器具等の機械設備を購入します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 有 連節バス導入事業費補助金(都市整備局) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 無</p>	

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
4 工場機械設備	5,700
中期経営計画 ー	
<p>(1 事業目的・内容) 老朽化設備機器の更新により、安全性の確保及び作業効率の維持改善を図ります。 (半自動溶接機、噴霧式温水洗浄機ほか)</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：保土ヶ谷営業所 担当者名：岡田

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額		0	

(単位:千円)

【事業内容】	30年度予算額
1 営業所庁用車(緊急車)購入	
中期経営計画 ー	
(1 事業目的・内容)	
<p>保土ヶ谷営業所では貸切バスの運行を行っており、緊急時の対応が市外・県外と広範囲に及ぶため、現状2台の庁用車では不便をきたしているため、1台増車します。 事故や苦情等、緊急出動する件数が他の営業所よりも多く、庁用車を増車することで、効率よく対応することができます。 また、一般路線は、住宅街で道路幅員も狭く、坂も多いため、積雪時は四輪駆動車に対応する必要があります。(22・25・32・79・199・212・214) そのため、燃費や実用性を考慮し、軽自動車の四輪駆動車を購入することで、多岐にわたる問題を解消します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
(5 補助対象の有無)	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：浅間町営業所 担当者名：小倉 保博

(単位：千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額	1,090	0	1,090

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
1 メールボックス投函口更新	
中期経営計画 ー	
<p>(1 事業目的・内容) 現在使用している個人用カードロッカーは、使用年数がかなり経過しており、扉及び鍵シリンダーの故障した場合は修理が困難で維持管理が難しいため、現在使用しているメールボックスの投函口を交換し、個人用カードロッカーとして使用します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
2 シュレッダー(裁断機本体)	
中期経営計画 ー	
<p>(1 事業目的・内容) 現行のシュレッターでは、紙が細かく裁断できず、故障した場合は部品が現存しないため更新します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

平成30年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：本牧営業所 担当者名：上坂

(単位：千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予算額		0	

(単位：千円)

【事業内容】	30年度予算額
1 小型トラック(パワーリフト付き)	
中期経営計画	—
<p>(1 事業目的・内容) 本牧営業所管内では、イベント等が多いため、迂回運行のお知らせをバス停に掲示することなど、庁用車の使用頻度が高いため、故障が多発しています。また、悪天候・バス車両の故障時等の緊急出動も多いので故障の少ない新車への更新が必要です。さらに、バス停の老朽化による更新作業において土台石の重量があるため、荷台積み込みの際に困難を極め怪我の可能性がりますので、作業性の良いパワーリフト付きの小型トラックを購入します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 </p>	

